



南口トピックス

創刊号

平成 13年 6月 29日 発行

まちづくり活動を始めました!!

「鶴巻温泉駅南口まちづくり協議会」が発足

長年にわたって鶴巻温泉駅南口の懸案だった県道に歩道が設置されます。整備が完成すれば、南口は大きく変わります。

これを機会に、地域住民が主体となってこれからの鶴巻温泉駅南口のまちづくりを考えるべきではないか。歩道設置や駅前広場整備に実際に利用する私たちの意見を反映させることは出来ないか。

「行政主体ではなく、住民主体でまちづくりを!!」 私たちはそのように考え「鶴巻温泉駅南口まちづくり協議会」を発足させました。

協議会のメンバーは現在 21名です。しかし 2 名だけですべてを決めることはできません。まちづくりは地域が一体となって進めていかなければなりません。協議会では、地域の皆さんに私たちの活動を知ってもらい、一緒にまちづくりを考えていただきたいと考え、この『南口トピックス』を創刊しました。

鶴巻温泉駅南口のまちづくりは始まったばかりです。

力を合わせて、鶴巻温泉駅南口を素晴らしいまちにしていきましょう!!



これまでの協議会の活動

鶴巻温泉駅南口まちづくり協議会は、昨年 11月 9日に発足し、現在まで、6回協議会を開催しています。

都市計画や協働まちづくりのしくみや先進事例などについて勉強し、まちづくりの進め方やまちづくりの区域、将来のまちのイメージなどを検討してきました。



まちづくり専門家の話を熱心に聴く
協議会のメンバー



まちづくり専門家
南澤義雄氏

地域まちづくり推進協議会設立準備会の認定

秦野市では、昨年 7月に「秦野市まちづくり条例」を施行し、市民、事業者等、行政の協働によるまちづくりを推進しており、私たち鶴巻温泉駅南口まちづくり協議会のような住民によるまちづくり活動を支援しています。

鶴巻温泉駅南口まちづくり協議会は、その活動が認められ、今年の 6月 20日に市内で第 1号の地域まちづくり推進協議会設立準備会に認定されました。設立準備会に認定されると、市からまちづくり専門家の派遣などの支援を受けられます。



認定書を受け取る今井会長

これからの協議会の活動 (まちづくりの進め方)

協議会では、まず、鶴巻温泉駅南口地区の目指すべき『まちの将来像』を明らかにし、その『まちの将来像』を実現するためには、どのような方法があるのかを考えていきます。作業にあたっては、地域の皆さんの意見を聴きながら、皆さんの賛同が得られるように進めていきたいと考えています。

H13～H14年度
まちの将来像の検討
・まちの課題の把握

・地域まちづくり基本
構想の策定

H14年度～
実現するための方法
の検討
・ルールづくり
・ものづくり

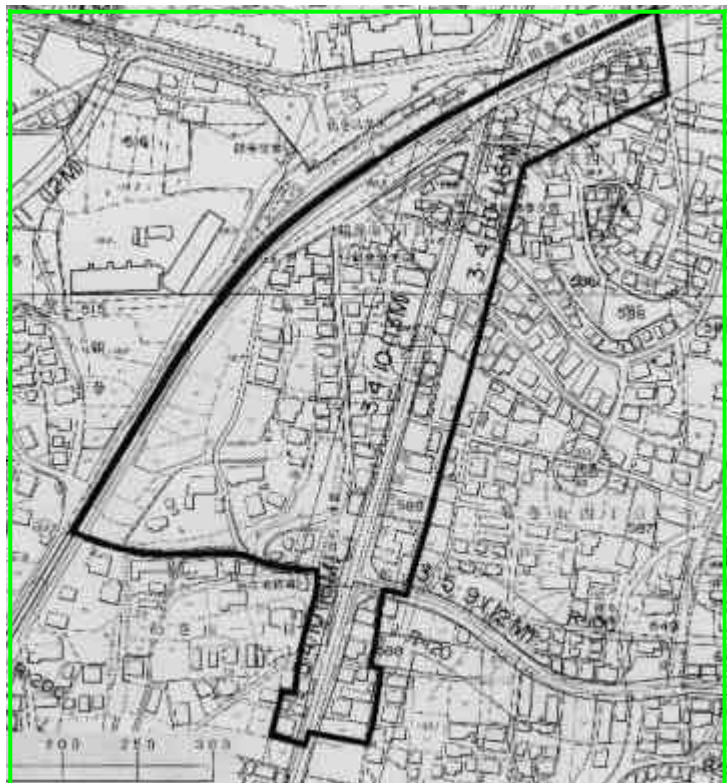
理想のまち
の実現

地域の皆さんの意向を反映

活動区域

県道沿道だけでなく、広く鶴巻温泉駅南口のまちづくりを進めるための区域を考えました。

区域については皆さんの意見を聴きながら確定していきたいと考えています。



協議会のメンバー

商店会や自治会、区域内の権利者、学識経験者で構成されています。

会長 今井 実

副会長 相原林三、中村 操 会計 門倉 豊、佐野章雄、沼田市雄

監査 市川義雄、門倉克巳 書記 北村和男、小林邦男

委員 芦川靖朗、大島今作、門倉正次、門倉泰親、北村利男、小清水武、

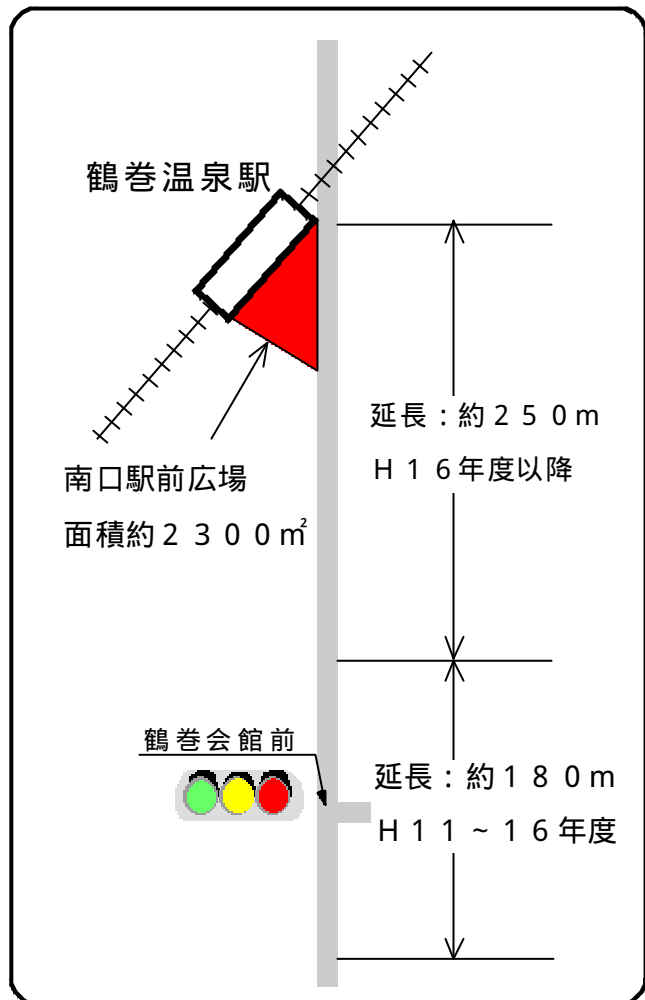
清水喜八郎、杉崎正明、原 秀夫、福田久男、福田報策 (計 2 名)

県道整備事業等の予定

歩道設置が行われる区間の距離は、約 4 3 0 m です。現在の道路の幅は約 7 m ですが、両側に 3 m ずつ歩道が整備され、1 3 m に拡張されます。また、駅南側には、2 3 0 0 m² の駅前広場が計画されています。

事業は、平成 1 1 年度から、測量 用地買収 工事という流れで行われています。現在は、鶴巻会館前交差点付近（延長約 1 8 0 m）の用地買収を主に行っており、交差点付近の工事は平成 1 6 年度に完成する予定です。

その後、踏切に向かって事業が進められ、歩道設置にあわせて駅前広場が整備される予定です。



発行 鶴巻温泉駅南口まちづくり協議会事務局

TEL : 0463 - 77 - 1056 (今井)